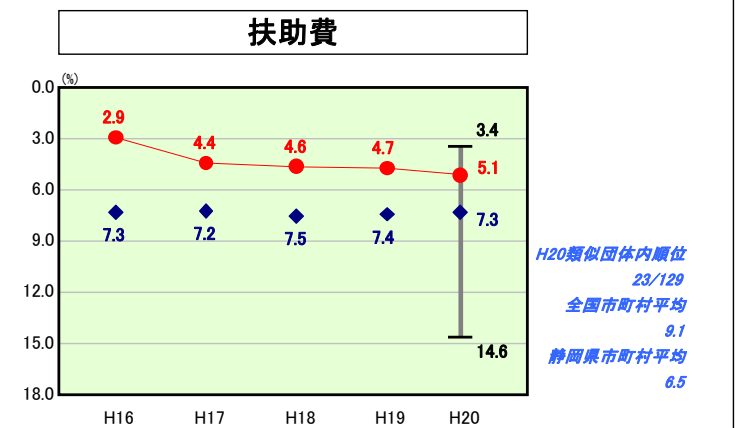
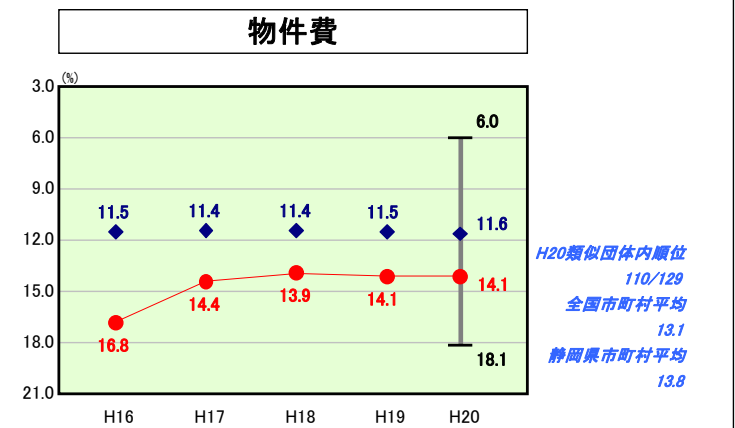
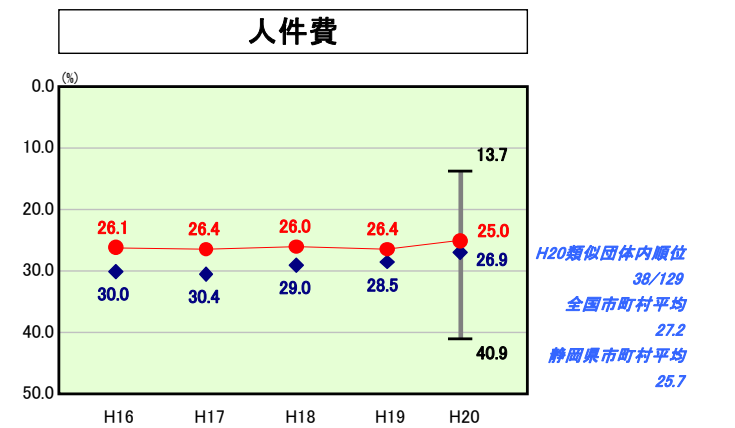
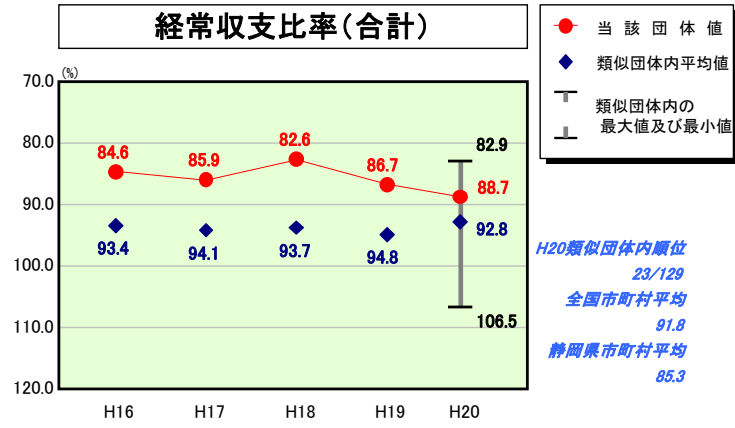
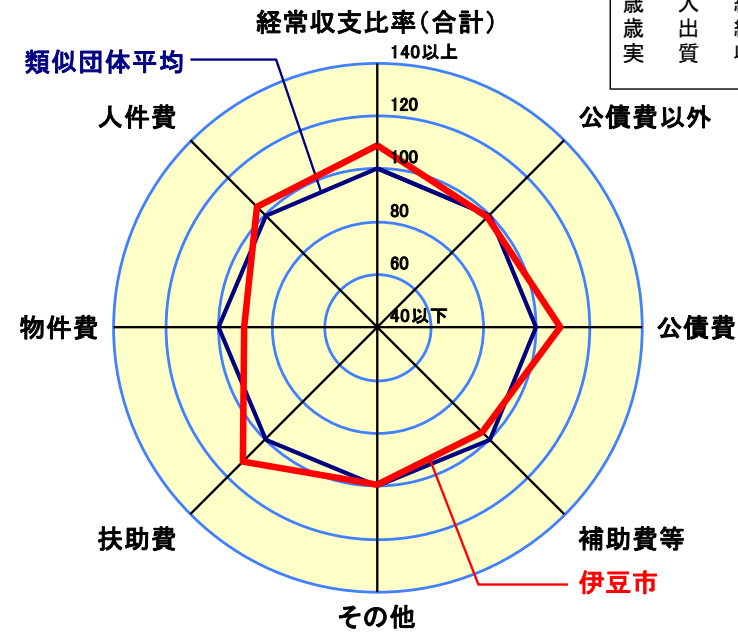


歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



| | |
|--------|------------------------|
| 人口 | 36,074 人(H21.3.31現在) |
| 面積 | 363.97 km ² |
| 標準財政規模 | 10,735,921 千円 |
| 歳入総額 | 15,046,104 千円 |
| 歳出総額 | 14,101,244 千円 |
| 実質収支 | 878,131 千円 |



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【経常収支比率】 補助費・扶助費等社会福祉関連の歳出が増加している状況である。高齢者比率が県内で3番目に高い(65歳以上人口10,254人、総人口に占める割合20.8%)当市にあって、これらの経費の抑制は困難であることから、義務的歳出全体での現状維持を図ることとする。具体的には定員管理の適正化による人件費の抑制や、効率の良い地方債の起債や地方債以外の建設財源確保などによる公債費の抑制に努める。

【物件費】 類似団体平均を上回っているが、前年度比では横ばいの状況である。緊急雇用による賃金の増も見込まれ、また維持管理を指定管理者に委託している施設も多いことから、委託費の動向にも注意する必要がある。現在進めている学校再編により、備品購入費等に変化が見込まれるが、今後も消耗品費や燃料費等については現状レベルを維持する等、適正な歳出に努める。

【扶助費】 類似団体平均に比べ低い水準であるが、微増の傾向が続いている。高齢者比率が高く、一方で子ども手当など国の政策による補助扶助分の増加も避けられないが、適正な予算見込みと執行に努め、単独扶助等の見直しにより扶助費全体での急増の抑制に努める。

【補助費等】 類似団体平均を上回る結果となった。今後通学補助等の拡大を予定しているため、政策的に増加が見込まれる部分である。一方で、各種団体への補助金、交付金については、事務事業評価等に基づき、目的、効果、公益性など適切な評価を行い、適正な歳出に努める。

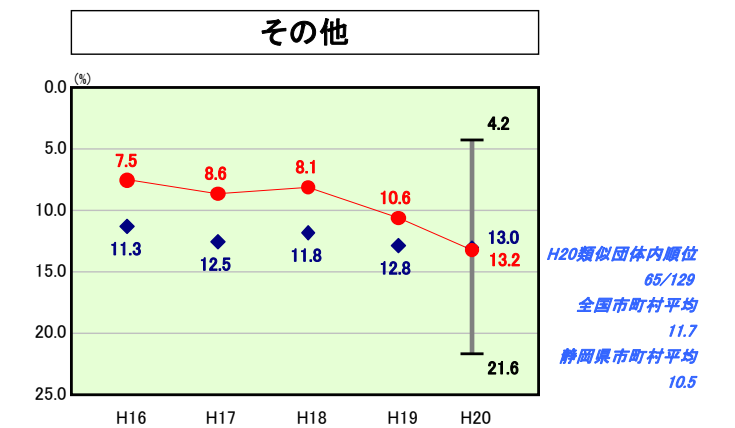
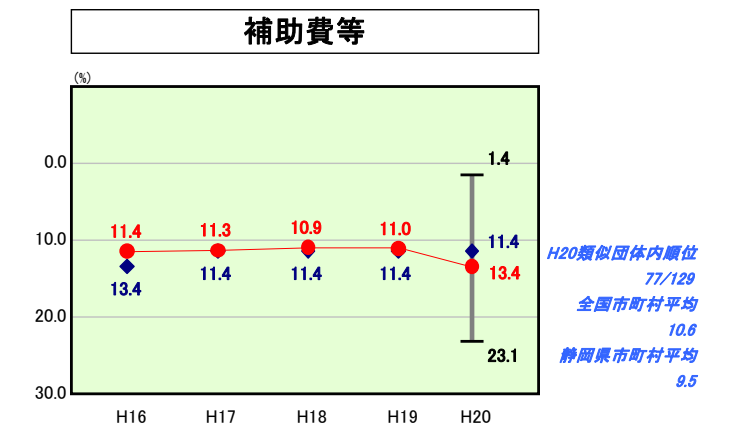
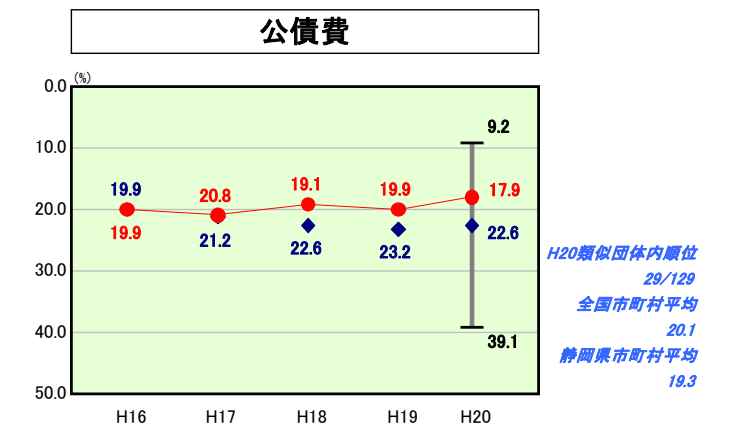
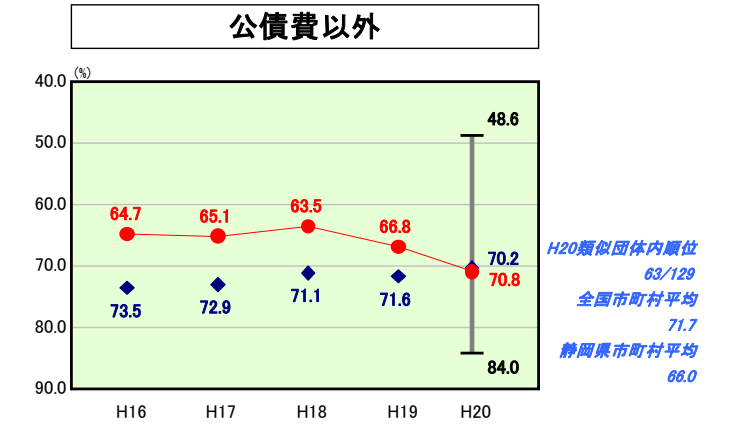
【公債費】 類似団体平均を下回っているが、投資的事業について投資の費用対効果、必要性、有効性、公益性等慎重に検証し、また社会基盤整備基金等を効果的に活用し、地方債発行の抑制に努めることにより公債費の抑制を図る。

【その他】 類似団体平均とほぼ同じ水準である。今後国民健康保険特別会計への繰出金の増加が見込まれるが、繰出金全体での適正な歳出を図り、現在の水準を維持する。

普通建設事業が抑制された形となっているため、今後維持補修費に影響が出る可能性があり、財産管理に係る負担の軽減を進めるためにも、売却可能資産の処分など資産改革を進める必要がある。

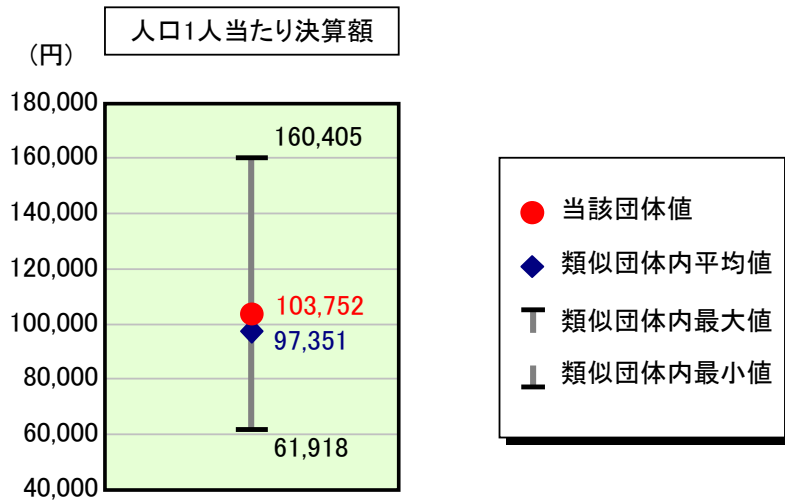
【普通建設事業費】 火葬場建設工事(合併特例債事業)が完了したことから事業費全体で減少し、類似団体平均を下回る結果となった。今後も投資の費用対効果、必要性、有効性、公益性等慎重に検証し、優先順位を明確にするとともに、継続事業についても見直しを実施する。

また公会計制度改革に伴う資産台帳の整備により、償却コストの把握に努め、建設事業の予算化にあたり行政コスト負担が過重にならないよう留意する。



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



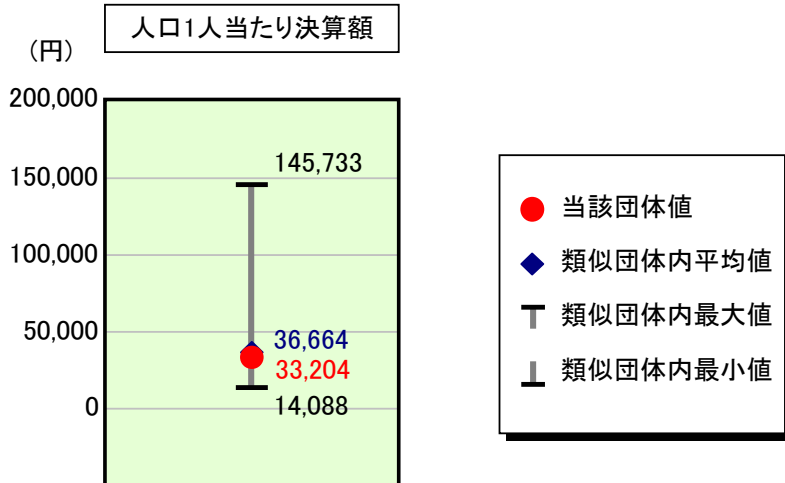
人件費及び人件費に準ずる費用

| | 当該団体決算額 (千円) | 人口1人当たり決算額 | | 対比 (%) |
|-------------------------------|-----------------|------------|------------|--------|
| | | 当該団体 (円) | 類似団体平均 (円) | |
| 人件費 | 3,085,621 | 85,536 | 87,834 | ▲ 2.6 |
| 賃金(物件費) | 129,386 | 3,587 | 4,894 | ▲ 26.7 |
| 一部事務組合負担金(補助費等) | 487,020 | 13,501 | 9,731 | 38.7 |
| 公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等) | - | - | 687 | - |
| 公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金) | - | - | - | - |
| 公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金) | 263,398 | 7,302 | 3,500 | 108.6 |
| 事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費) | 70,570 | 1,956 | 1,822 | 7.4 |
| ▲退職金 | ▲ 293,228 | ▲ 8,129 | ▲ 11,117 | ▲ 26.9 |
| 合計 | 3,742,767 | 103,752 | 97,351 | 6.6 |

参考

| | 当該団体 | 類似団体平均 | 対比(差引) |
|-------------------|-------|--------|--------|
| 人口1,000人当たり職員数(人) | 10.81 | 9.50 | 1.31 |
| ラスパイレス指数 | 93.4 | 95.6 | ▲ 2.2 |

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

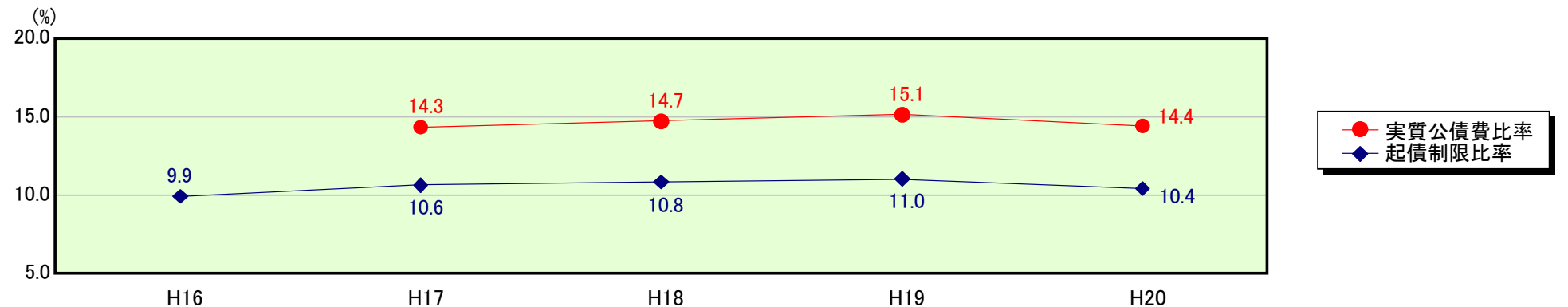


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

| | 当該団体決算額 (千円) | 人口1人当たり決算額 | | 対比 (%) |
|---|-----------------|------------|------------|--------|
| | | 当該団体 (円) | 類似団体平均 (円) | |
| 公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。) | 1,908,390 | 52,902 | 61,539 | ▲ 14.0 |
| 満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等 | - | - | 39 | - |
| 公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金 | 593,818 | 16,461 | 15,807 | 4.1 |
| 一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額 | 84,512 | 2,343 | 4,424 | ▲ 47.0 |
| 債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額 | 41,307 | 1,145 | 2,297 | ▲ 50.2 |
| 一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く) | - | - | 33 | - |
| ▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額 | ▲ 1,430,212 | ▲ 39,647 | ▲ 47,475 | ▲ 16.5 |
| 合計 | 1,197,815 | 33,204 | 36,664 | ▲ 9.4 |

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

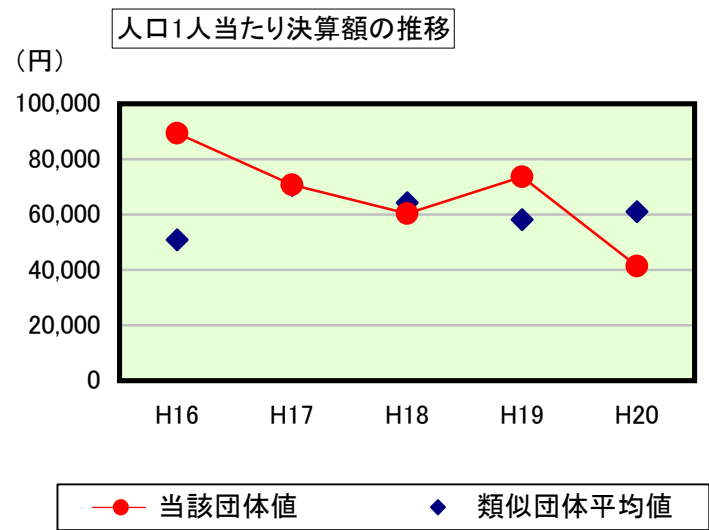
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

静岡県 伊豆市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

| | 当該団体決算額 (千円) | 人口1人当たり決算額 | | | | |
|---------|-----------------|------------|------------|-----------|------------|---------|
| | | 当該団体(円) | 増減率(%) (A) | 類似団体平均(円) | 増減率(%) (B) | (A)-(B) |
| H16 | 3,353,822 | 89,390 | - | 50,864 | - | - |
| うち単独分 | 2,107,795 | 56,179 | - | 30,101 | - | - |
| H17 | 2,637,920 | 70,786 | ▲ 20.8 | 70,563 | 38.7 | ▲ 59.5 |
| うち単独分 | 2,038,590 | 54,704 | ▲ 2.6 | 38,225 | 27.0 | ▲ 29.6 |
| H18 | 2,227,662 | 60,307 | ▲ 14.8 | 64,305 | ▲ 8.9 | ▲ 5.9 |
| うち単独分 | 1,662,867 | 45,017 | ▲ 17.7 | 34,136 | ▲ 10.7 | ▲ 7.0 |
| H19 | 2,681,809 | 73,593 | 22.0 | 58,137 | ▲ 9.6 | 31.6 |
| うち単独分 | 2,338,716 | 64,178 | 42.6 | 29,406 | ▲ 13.9 | 56.5 |
| H20 | 1,493,161 | 41,392 | ▲ 43.8 | 61,050 | 5.0 | ▲ 48.8 |
| うち単独分 | 1,176,452 | 32,612 | ▲ 49.2 | 31,167 | 6.0 | ▲ 55.2 |
| 過去5年間平均 | 2,478,875 | 67,094 | ▲ 11.5 | 60,984 | 5.0 | ▲ 16.5 |
| うち単独分 | 1,864,884 | 50,538 | ▲ 5.4 | 32,607 | 1.7 | ▲ 7.1 |